

平成25年行政事業レビューシート

(厚生労働省)

事業名	健康危機管理支援ライブラリーシステム事業費		担当部局庁	健康局		作成責任者		
事業開始・終了(予定)年度	平成14年度		担当課室	がん対策・健康増進課地域保健室		地域保健室長 政田 敏裕		
会計区分	一般会計		政策・施策名	I-11-1 健康危機が発生した際に迅速かつ適切に対応するための体制を整備すること				
根拠法令 (具体的な条項も記載)	—		関係する計画、通知等	—				
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	安心・安全な国民生活のため、広く国民に健康危機に関する情報提供を行う。また、地域における健康危機管理について、健康危機発生前、発生後の各時期において必要とされる様々な情報を保健所、地方自治体、地方衛生研究所、検疫所等の職員等に対して提供する。							
事業概要 (5行程度以内。別添可)	地域における健康危機管理について、健康危機管理の意志決定、対応等をサポートするために健康危機発生前、発生後の各時期において必要とされる様々な情報を提供するためのシステムの管理・運営を行う。							
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託・請負 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他							
予算額・執行額 (単位:百万円)	予算の状況	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度要求		
		当初予算	35	35	35	27	27	
		補正予算						
		繰越し等						
	計	35	35	35	27	27		
	執行額	35	22	22				
執行率(%)	100	63	63					
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標		成果実績	単位	22年度	23年度	24年度	目標値 (年度)
	国民の安全の確保				—	—	—	—
			達成度	%	—	—	—	
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標		活動実績 (当初見込み)	単位	22年度	23年度	24年度	25年度活動見込
	健康危機管理支援ライブラリーシステムへのアクセス件数				3,764,487	255,619	257,688	—
					(-)	(-)	(-)	
単位当たりコスト	85(円/成果実績)		算出根拠	平成24年度執行額/平成24年度健康危機管理支援ライブラリーシステムへのアクセス件数				
平成25・26年度予算内訳	費目	25年度当初予算	26年度要求	主な増減理由				
	諸謝金	0.1	0.1					
	委員等旅費	0.1	0.1					
	社会保障関係情報化業務庁費	26.5	26.5					
計	27	27						

事業所管部局による点検						
	項目			評価	評価に関する説明	
国 必 費 投 入 の	広く国民のニーズがあるか。国費を投入しなければ事業目的が達成できないのか。			○	地域における健康危機管理について、健康危機発生前、発生後の各時期において必要とされる様々な情報を提供することができる国民のニーズが高い事業である。	
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。			○	健康危機発生前、発生後の各時期において必要とされる様々な情報は国において提供すべきである。	
	明確な政策目的(成果目標)の達成手段として位置付けられ、優先度の高い事業となっているか。			○	各時期に必要な情報が提供されることで健康危機管理事例発生時に迅速かつ適切に対応できることから、優先度が高い事業である。	
事 業 の 効 率 性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。			○	一般競争入札により選定されている。	
	受益者との負担関係は妥当であるか。			-	-	
	単位当たりコストの水準は妥当か。			○	健康危機管理支援ライブラリーシステム会員数の増加により、単位あたりのコスト削減に努めており、妥当な水準である。	
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。			-	-	
	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。			○	健康危機管理支援ライブラリーシステムにおける運用・保守のために必要な経費に限定されている。	
	不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)			○	一般競争入札により不用が生じた。	
事 業 の 有 効 性	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。			-	-	
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。			-	-	
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。			○	健康危機管理支援ライブラリーシステムのアクセス数を鑑みると、十分に活用していると言える。	
重 複 排 除	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。 (役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)			-	-	
	事業番号	類似事業名	所管府省・部局名			
	-	-	-			
点 検 結 果	本事業は、安心・安全な国民生活のため、広く国民に健康危機に関する情報提供を行うことを目的としたシステム運用経費であり、当該システムの重要性や24年度のシステムのアクセス件数を鑑みると、適切に執行されている経費であり、引き続き実施すべきものと判断。					
	外部有識者の所見					
点検対象外						
行政事業レビュー推進チームの所見						
現 状 通 り	近年の実績において不用が生じている状況であるが、健康危機管理発生時における自治体、保健所等への迅速な情報提供は必要不可欠であることから、引き続き効率的な執行となるよう努めるべき。					
所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況						
現 状 通 り	-					
備考						
関連する過去のレビューシートの事業番号						
	平成22年	324	平成23年	0294	平成24年	0253

平成24年度

厚生労働省
22百万円

健康危機管理支援ライブラリーシステ

国立保健医療科学院
22百万円

健康危機管理支援ライブラリーシステ
ムにおける契約者

【一般競争入札】

A. NTTファイナンス株式会社
22百万円

ハードウェア及びネットワーク等の運
用保守管理

資金の流れ
(資金の受け取
り先が何を行っ
ているかについ
て補足する)
(単位: 百万
円)

A.NTTファイナンス株式会社			E.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
運用費	ハードウェア及びネットワーク等の運用	22			
計		22	計		0
B.			F.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
C.			G.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0

費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロックご
 とに最大の金額
 が支出されている
 者について記載
 する。費目と使途
 の双方で実情が
 分かるように記
 載)

支出先上位10者リスト

A.	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入 札 者 数	落 札 率
1	NTTファイナンス株式会社	ハードウェア及びネットワーク等の運用保守管理	22	3	33%